

- Japanese -

EF-S LENS

ファームウェア変更手順書

ファームウェア変更に関するご注意

- ファームウェアの変更中にカメラの電源が切れると、カメラの電源が入らなくなり撮影できなくなります。
 - カメラの電源にはフル充電した専用バッテリーパック、または、専用 AC アダプターキットを使用してください。
 - ファームウェアの変更中は、絶対にカメラの電源スイッチを<OFF>にしないでください。家庭用電源を使用する場合は、停電に十分ご注意ください。
 - ファームウェアの変更中は、バッテリー収納部ふた、およびカード収納部ふたを開けないでください。
- ファームウェア変更中は、ボタン、ダイヤル、スイッチなどの操作を行わないでください。
- ファームウェア変更中は、絶対にレンズの取り外しは行わないでください。
- レンズのファームウェアアップデートは EOS Utility を経由したアップデートに対応していません。カードリーダーを用いてのファームアップを行ってください。
- レンズのファームウェアアップデートに対応しているカメラをお持ちでないお客様は弊社サービスセンターにアップデートをご依頼ください。

ファームウェア変更手順

- 以下の説明の中で、X.X.X は現在のファームウェアのバージョン名、あるいはこれから変更するファームウェアのバージョン名をあらわします。

(1) ファームウェアの変更に必要なものを準備します。

- ① レンズ本体
- ② 対応カメラ
(対応カメラはファームウェアダウンロードページを参照してください)
- ③ 専用バッテリーパック (フル充電したもの)、または専用 AC アダプターキット (別売)
- ④ 初期化した SD カード (64 MB 以上、64GB 以下のもの)
- ⑤ ファームウェア変更用ファイル (ホームページからダウンロードします)

(2) ファームウェア変更ファイルを生成します。

- ① ホームページから、圧縮ファイルをダウンロードしてください。
- ② ダウンロードしたファイルを解凍し、ファームウェア変更ファイルを生成します。
 - ダウンロードしたファイルの解凍方法
 - Windows の場合
圧縮ファイルのアイコンを右クリックし、[すべてを展開] を選択します。
展開先を指定し、[展開] を選択します。
 - Macintosh の場合
ダウンロードしたファイルは自動的に解凍され、ファームウェア変更ファイルが生成されます。
自動的に解凍されない場合は、ダウンロードしたファイルをダブルクリックしてください。
- ③ ファームウェア変更ファイルのファイル容量を確認します。
ファイル容量が相違する場合は、ファームウェア変更ファイルをダウンロードし直してください。
 - ファイル容量の確認方法
 - Windows の場合
ファームウェア変更ファイルのアイコンを右クリック、[プロパティ] を選択します。
 - Macintosh の場合
ファームウェア変更ファイルのアイコンを選択した後、[ファイル] メニューの
[情報をみる] を選択します。
- ④ ファームウェア変更ファイルの名称、容量はホームページで確認できます。

(3) ファームウェア変更ファイルをSDカードにコピーします。

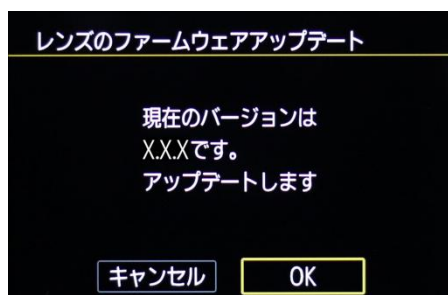
- ① カメラであらかじめ初期化したSDカードを、カードリーダーに挿入します。
- ② ファームウェア変更ファイルを、SDカードを開いたすぐの場所（ルートディレクトリ上）にコピーします。
※ SDカードのフォルダ内にコピーすると、カメラがファームウェア変更ファイルを見つけられません。
- ③ SDカードをカードリーダーから取り出します。
※ SDカードをカードリーダーから取り出す際は、パソコン、あるいはカードリーダーの取扱説明書に従って行ってください。
- ④ ファームウェアをアップデートするレンズをカメラに取り付けます。
- ⑤ <P/TV/AV/M/C/動画>モードのいずれかにダイヤルを合わせます。
- ⑥ ファームウェア変更ファイルが入ったSDカードをカメラにセットします。
- ⑦ カメラの電源スイッチを <ON> にし、<MENU> ボタンを押してメニュー項目を表示します。
- ⑧ コントローラーホイールやコントローラーホイールの上下左右ボタンにて [ファームウェア Ver. X.X.X] を選び、<SET>ボタンを押します。



- ⑨ カメラとレンズのファームウェアバージョンが表示されます。
レンズを選択し、<SET>ボタンを押します。

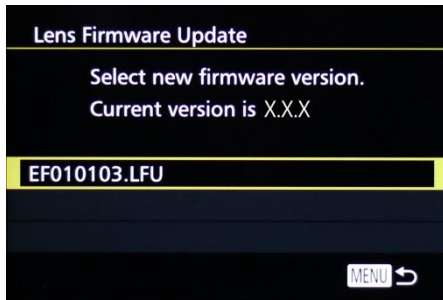


- ⑩ ファームウェアのアップデート画面が表示されます。[OK]を選択し、<SET>ボタンを押します。
*液晶モニターに、ファームウェアアップデートの画面が表示されない場合は、SDカードにファームウェア変更ファイルが正常にコピーされていません。
もう一度 手順(1) からやり直してください。



(4) ファームウェアを変更します。

- ① カメラの液晶モニターに下の画面が表示されます。



- ② <SET>ボタンを押すと確認画面になるので、変更するファームウェアの表示を確認したら、サブ電子ダイヤルを回して [OK] を選び、<SET> ボタンを押すと、ファームウェアの変更を開始します。



- ③ しばらくするとファームウェアは新しいバージョンに書き換えられます(アップデート時間約2分)。ファームウェア書き換えの間はカメラ背面のランプが点滅します。この間カメラの電源を切ったり、他のボタン操作を行ったりしないでください。カメラの故障の原因となる場合があります。
- ④ アップデートが終了すると、カメラ背面のランプの点滅が終わり、自動的に電源が切れます。

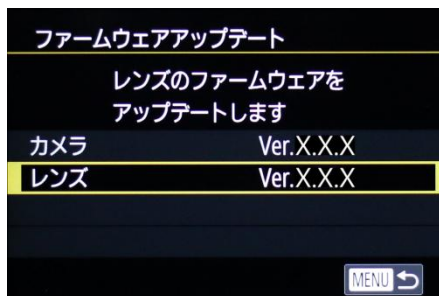
以上で、ファームウェアの変更作業は完了です。

ファームウェアの変更作業が完了しましたら、カメラの電源スイッチを<OFF>にし、必ず2秒以上電池を取り出してください。これにより、新しいファームウェアがレンズに反映されます。

ファームウェアの変更に使用したSDカードは、変更作業が完了したら初期化してください。

ファームウェアバージョンの確認

- ① カメラにレンズを取り付けます。
- ② カメラの電源を<ON>にし、<MENU>ボタンを押してメニュー項目を表示します。
- ③ コントローラーホイールやコントローラーホイールの上下左右ボタンにて [ファームウェア Ver. X.X.X] を選び、[SET]ボタンを押します。
- ④ レンズのファームウェアが表示されます。



ファームウェア変更中にエラーが表示された場合

万が一、ファームウェア変更中に、エラー画面が表示された場合は、電池を抜いて、電池の容量やSDカードのファームウェア変更ファイルに問題が無いかご確認ください。問題なければ、再度変更操作を繰り返してください。

それでも変更できない場合は、弊社「お客様相談センター」または「修理受付窓口」にご相談ください。